

2019年度事業計画書

2019年4月1日～2020年3月31日

特定非営利活動法人 日本寧夏友好交流協会

1 事業実施の方針

設立8年度目となるが、中国からの来日ブームの流れの中で寧夏からの訪問団が増加してきた。

①植林交流については、霊武市バイジータン林場における植林5カ年計画が終了したので、秋の訪問時までには場所・内容について寧夏政府と協議を行う。

②夏休みに、小学生、高校生の訪問団の受け入れを行う。

③介護交流については、引き続き介護体験受け入れと相手先の学校探しを行う。

④8月末には北方民族大学生による芸能団の訪問受け入れを予定している。

⑤経済交流については寧夏を含む西北部への島根産品輸出に取組む動きを支援する。また、寧夏産品の紹介を行う。

⑥より多くの市民の参加が出来るようPR活動の充実と会員数の増加を目指す。

⑦NPO法人として確実な運営を心がけ、財政状況の改善に努める。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	(A)実施 予定日時	(B)実施 予定場所	(C)従事者 の 予定人数	(D)受益対象者の範囲 (E)予定人数	事業費の 予算額 (千円)
中国における砂漠 緑化、環境意識啓 発及び文化交流	中国寧夏における砂 漠緑化活動及び交流 活動	11月初旬	中国寧夏 回族自治区	10名	一般・会員：20名 学生植林ボランティアほ か20名	8,429
中国との経済交流 の促進	島根県産品の展示	11月初旬	寧夏、西 安市	6名	両区県貿易関係者、寧夏 等市民	100
	寧夏産品の展示	9月1日	東京、 島根	5名	県人会参加者 500名	2
中国からの日本訪 問団受入、交流	小学生・高校生の夏 休み研修受入	7月上旬	県内	6名	島根県民多数、寧夏の小 学・高校生各20名	600
	寧夏大学生の訪問受 入	8月下旬	県内	8名	県内大学、行政機関 大学生20名	400
	北方民族大学生の訪 問受入	8月末	県内	8名	県内大学、行政機関 大学生5名、教員1名	400
中国との介護人材 交流	寧夏介護学校生の介 護体験受入	7月下旬 8月下旬	県内	6名	県内介護養成校・介護事 業所 介護学生12名×2	450
在日中国青年との 交流と支援	寧夏から日本に留学 生いる学生やOBと交 流を行う	1～3月	松江市、 浜田市、 東京都	5名×3 回	一般・会員：30名 在住寧夏出身者：25名	150
交流の記録・法人 のPR事業	機関紙の発行 行事への参加	8月、3 月	事務局	2名×2 回	会員・一般：200名	40

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者 の 予定人数	支出見込 額 (千円)
予定なし					0